

発行日 平成29年12月1日

発行責任者 校長 小玉 陽彦 No 31

URL <http://www.ishikawa-j.fks.ed.jp/>

武田邦彦氏講演会より

1月28日（火）に、いわき石川青年会議所主催の石川郡内の中学2年生を対象にした教育講演会が、たまかわ文化体育館で行われました。講師は、テレビにも出演しご存知の方も多いかと思いますが、中部大学教授の武田邦彦氏です。講演は「《幸福》を科学から考える」と題して、質疑を含め約1時間20分ほどでしたが、全員が真剣な態度で講演を聴いていました。



講演する武田邦彦氏

以下、講演の内容の一部を紹介致します。

1 命について

- 命は後生に引き継がれるものであり、親は自分の命を子どもに継がせているのである（魚の鮭を例に）
 - ・ 鮭は産卵の時期になると海から川に入り、産卵を迎える。オスとメスの一対のカップルが決まると、メスが産卵し、オスが精子をかける。一対のオスとメスはその後に川底の卵を見届けるとすぐに死んでしまう。なぜ、すぐに死んでしまうのか。それは、やがて卵からふ化した稚魚は川を泳いで海に向かう。しかし、川には栄養（プランクトン）が少ないため、稚魚が生き延びれない。そのため、死んだ鮭の肉、皮が腐敗し、プランクトンとして稚魚の栄養となる。このように鮭の親も稚魚が一匹でも多く生き延びるために自分の命を犠牲にして、子どもに命を受け継がせている。と言うことでした。

2 生きることについて

- 誰かのために役に立つ仕事に就き、感謝されるから生きるのである。更に人の役に立つこと、人の為になる仕事に就くことが大切であり、人は一人では生きていけない。人間は一人で生きる個体ではない。群れで生きているのである。

3 生き方、友達との接し方について

- 「自分が正しいと思っているから正しい」と考えている人は伸びない。逆に自分は間違っていると思える人が伸びる。
- 友達と意見が合わないのは気にしない。意見が合わなくても友達を信頼すればいい。
- 他人の意見は、一度頭に入れる。そして、十分考え、熟慮して自分の意見を相手に伝える。頭の中に他人の意見を入れる箱を作る。
- 勉強は早く。意見は遅く。
- 〈例〉死ぬ間際に英語が話せるようになっても役に立たない。役に立つためには出来るだけ早く英語が話せるようになった方が得である。

以上講演内容の一部を紹介致しました。

日	曜	時間割・行事等		スクールバス	今後の行事等
4	月	生徒会専門委員会 月の①～⑥ 短縮	給食	16:40 17:45	
5	火	火の①～⑥ 実力テスト（3年生）	給食	16:40 17:45	12/11 部活動なし
6	水	水の①～⑥	給食	16:40 17:45	12/13 冬休み計画表作成
7	木	木の①～⑥	給食	16:40 17:45	12/14 実力テスト1, 2年生
8	金	フライデーコネクション（数学）	給食	16:40 17:45	12/15 生徒会立ち会い演説会・選挙
9	土	石川バスケットボールフェスティバル			
10	日	石川バスケットボールフェスティバル			